

広報



たかのす

第三種郵便物認可 昭和44年5月14日

- 発行所 秋田県北秋田郡鷹巣町役場
☎(01866) 2-1111
- 編集 総務課秘書係
- 発行部数 6,700部
- 毎月1日・15日発行
- 頒価10円 ●郵便番号018-33
- 印刷所 (株)成文社

No. 239 · 5 · 15



南中学校運動会

青葉・若葉の新緑の季節、野や山は草木の若芽が伸びて緑一色となり、そよ吹く風もさわやかになりました。

町内各校の運動会も南中学校の7日をトップにいまが盛り、農家のみなさんには春の学校運動会を境に本格的な農繁期にはいります。

助役に藤島修三氏を再任

第三回 公害調査特別委を設置 臨時議会

昭和四十七年度第三回臨時町議会は、四月二十八日役場議事堂で開かれ、補正予算など十三議案と任期満了に伴う助役など三件の人事案件を原案どおり決定しました。



藤島修三

当日は、竜森小学校建設助役取得などの補正予算など十三議案を原案どおり可決した。また、任期満了に伴う助役、教育委員、議会選出の監査委員の人事案件を無記名投票で行ないました。

藤島助役の略歴：旧栄村書記、秋田県農林技手、旧栄村助役、昭和三十年合併により鷹巣町経済土木課長、同三十七年総務課長を経て四十三年三月退職、同四月助役に選任され現在に至る。鷹巣農林卒、栄字太田六十二歳。



佐藤輝雄

その結果、助役に藤島修三氏、教育委員に高山忠光氏を提案どおり再任。議会選出の監査委員には佐藤輝雄氏の選任に同意決定しました。

また高橋祐三郎議員提案による公害調査特別委員会設置を決め、次の八委員を選任しました。



高山忠光

渡辺茂雄、今川清太郎、佐藤勉、高橋祐三郎、成田達雄、長岐源蔵、久留島清吉、小松惣一。

- ▽一般会計補正予算
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ二百三万七千円を追加し、歳入歳出の総額は十億七千四百九十三万八千円となりました。
- ▽町道路線の廃止について
町道路線認定について
- ▽第一期生卒業
建設技能訓練校
- ▽字界の変更について
- ▽町道路線の廃止について
- ▽町道路線認定について
- ▽第一期生卒業
建設技能訓練校
- 昭和四十四年度に知事認定を受け開校した、鷹巣建設技能共同高等職業訓練校の卒業式がこのほど行なわれ、第一期生十四名がめでたく卒業しました。
- 同訓練校は、三年間で一般教養、専門教科など八百時間の授業を受けることになっており、卒業式では、同校の校長である出川町長がひとりひとりに卒業証書を手渡し、三年間の努力をたたえました。卒業者は次のとおりです。
- 細田正夫、佐藤美吉、岩本重典、長田 正、小坂忠美、三沢正悦、佐藤喜代治、近藤政典、工藤修蔵、佐藤正幸、小松勇一、斎藤 憲、高橋鉄雄、斎藤宇三郎。
- ▽専決処分承認を求めるところについて
町税条例の一部を改正する条例制定
- 改正の主な点は、障害者、未成年者、老年者、寡婦の非課税の範囲を、三十五万円以下に引きあげたもの、三十八万円以上にかきあげたもの、くす。
- ▽秋田県市町村交通災害共済組合規約の一部を変更する規約について
- ▽秋田県消防補償等組合規約の一部を変更する規約について

所得状況届を出しましょう

七十歳以上のかた、重度の心身障害のかた、夫と死別した母子家庭のかたなどで、福祉年金を受けているかたは、毎年六月中旬に「福祉年金所得状況届」を役場に提出していただくことになっていま

ことしもその時期になりました。この届は福祉年金を受けている本人、その配偶者および本人を扶養している人の昭和四十六年中の所得の状況などを届け出るもので、これによって、今年五月から来年四月までの一年間、福祉年金をうけることができるかどうかを決める非常に大切な届けです。もし、六月三十日の期限までに提出していただかないと、九月支払期分の年金から差し止めされますのでできるだけ早めにお手もとの国民年金証書を添えて、役場に提出してください。

なお、福祉年金を受けることができるかどうかの所得の限度額は毎年引き上げられておりますが、本年は特に大市に引きあげられましたから、今まで所得が多いということでも福祉年金を受けられなかった人でも、ことしはあるいは受けられるかもしれませんので、役場年金係にお問い合わせください。

ただいま工事中

次の場所で大いまま工事中ですのでご協力お願いします

（道路改良工事）
工事場所：坊沢黒沢地内
請負額：四百六十万円
請負業者：秋田機械建設
竣工期限：47年7月31日

（橋梁架替工事）
工事場所：坊沢中川原地内
請負額：百十五万円
請負業者：秋北産業社
竣工期限：47年5月25日

日	内容
4月16日	4月30日
17日	と場と共同市場等広域根幹事業打合せ
18日	横刈橋完成落成式
19日	脳卒中後遺症患者のつどい
20日	民生委員地区長会議
21日	全国砂防会議
22日	東北新幹線秋田津軽ルート期成同盟会総会
23日	同総決起大会
24日	東京二十周年記念式典
25日	四十回河田杯マラソン
26日	生活改善実行グループ連絡協議会総会
27日	植樹祭
28日	町立体育館建設協議会

おめでとございます

勲五等瑞 宝 章 長岐三一郎さん
勲六等単光旭日章 九島文二さん



長岐三一郎

昭和四年十二月旧七日市村消防手拝命。十四年四月同警防団分団長。二十六年七月同消防団分団長。三十一年鷹巣町消防団副団長兼七日市地区長を歴任。四十五年退団。この間、秋田県知事、日本消防協会会長、消防庁長官より表彰。七日市圏の内、六十一歳。



九島文二

昭和二年七日市消防手拝命。十四年四月同警防団副分団長。三十一年九月鷹巣町消防団副団長兼七日市副地区長。四十二年三月同兼七日市地区隊長。四十三年退団。この間、日本消防協会会長、消防庁長官より表彰。七日市字岩脇、六十五歳。

政府は、天皇誕生日の四月二十九日付でことしの春の生存者叙勲を発表しましたが、鷹巣町から勲五等瑞宝章に長岐三一郎さん。勲六等単光旭日章に九島文二さんの二人が晴れの受賞をしました。

両氏とも消防功労の受賞で、五月八日県庁で知事から伝達式。十日は、皇居で天皇陛下の賜陽がありました。両氏とも一身にあまる光栄です」と語っていました。

《青森銀行》

町へ五百万円寄付

五十一年間町で営業を続けていた青森銀行鷹巣支店は、秋田市に新支店開設にともない鷹巣支店を閉店しましたが、閉店に際し、鈴木恭助青森銀行頭取は、永年お世話になった感謝のしるしとして、町に五百万円を贈りました。

町では、この寄付金の使い道を検討していますが、寄付金の趣旨を生かして意欲あるものに使うよう考えています。

家庭の日
5月21日

春の陽っぱい、花っぱい

この日は子どもたちといっしょに野山にでかけ、この季節の美しさを体いっぱい満喫してください。

このさい、行く場所、時間、持って行くものなどを家族みんなで話し合っ全体計画や分担をきめてみたらいいかがでしょうか。

植樹祭

町の植樹祭が四月二十六日、栄地区彦十郎谷地の町有地で行なわれました。

同町有村は、十四ヘクタール、昨年まで三・七ヘクタール植林しており、こしは一万余本、五ヘクタールに植林

し、緑化と町基本財産の増やすことになっています。杉苗木を植える出川町長



優良子ども会を表彰

五日の「子どもの日」に、次の子ども会が町長から、優良子ども会として表彰を受けました。

▽鷹巣地区 竹の子。夕やけ

- ▽鷹巣地区 竹の子。夕やけ
- ▽鷹巣地区 二つ子。夕やけ
- ▽鷹巣地区 三つ子。夕やけ
- ▽鷹巣地区 四つ子。夕やけ
- ▽鷹巣地区 五つ子。夕やけ
- ▽鷹巣地区 六つ子。夕やけ
- ▽鷹巣地区 七つ子。夕やけ
- ▽鷹巣地区 八つ子。夕やけ
- ▽鷹巣地区 九つ子。夕やけ
- ▽鷹巣地区 十つ子。夕やけ

広報のしおり

あらたふと青葉若葉の日の光 芭蕉

「おくのほそ道」によりますとこの句は、卯月朔日、つまり陰暦の四月一日詠んだものです。大陽暦では五月十三日です。

野にも山にも、まぶしいほど青葉や若葉は光ってみえます。芭蕉についていた曾良も、この日、すっぱりと髪をそって冬から夏への衣がえをしたのは偶然ではなさそうです。

衣

夏服への衣がえには、まだ少々あいだがありますが、雨の日を除いて、もうこれからは寒いという日はないでしょう。からっと晴れた日を選んで冬物の衣類の手入れをすすらせます。手入れがすすんだらこれから先四ヶ月か五ヶ月は不要ですから、しまい込むときには必ず防虫剤と防湿剤を忘れずに。

住

戸外の縁が豊かになると、家の庭の雑草もいっせいに伸びてきました。あまり強く根を張らないうちに、とおかないとしまつにおえませんが、ひと雨降つた翌日とか、露じめりの残つた朝のうかがどけりやすいようです。草の葉だけちぎって、つてもすく伸びてきます。それから、よく根の部分まで引き抜いて、土を払って棄てましょう。



これからは、白いものを着ることが多くなります。白いものを白く着るのは、おしやれの第一歩です。ワイシャツやブラウスはもちろんです。男のかたが職場でネクタイをはずしたりしたとき、下着のエリ回りが黄色くなつて見えることがよくあります。ワイシャツを洗うときに使った漂白剤を、下着類の洗たくのときにも少しわけて使ってみましょう。



お知らせ コーナー



この欄はあなたへの通知です。かならず目をとおしてください。

成人病集団検診

胃と婦人病(子宮ガン)の集団検診を行ないます。成人病は、早期発見、早期治療が健康をまもる第一歩です。多数受診するようおすすめます。

検診料金は、胃検診四百円、婦人病検診四百五十円となっています。検診時期は胃検診が七月中旬から八月下旬が予定されており検診時間は午前六時開始となっています。婦人病検診は、六月十三日から十六日まで医療機関、移動検診車とも午後一時から三時まで行ないます。検診場所、日程は、検診申し込み者に個人通知します。

狂犬病予防注射

五月九日から犬の登録と狂犬病予防注射が行なわれています。日程は、五月一日付広報でお知らせしましたが、指定日

に受けることのできなかった飼い主の方は、五月二十日午前九時から十二時まで役場庁舎前で行ないますので必ず受けてください。

米生産調整調査のお願い

四十七年度の米生産調整実施計画書のとりまとめが各農協により実施しております。申請もれや期日におくれないうご協力をお願いします。とくに、次の場合は必ず本年度も申請してください。

- ▽四十六年度実施田を本年度も実施する場合。
- ▽四十五、四十六年度に永年転作、恒久転換した実施田
- ▽四十六年度に寄託休耕をした実施田。

交通事故

交通事故の被害にあい、手続きがわからないために正当な補償が得られないで悩んでいる被害者のために、交

司法書士試験案内

昭和四十七年度司法書士認可選考試験が七月十六日秋田市の秋田県自治会館で行なわれます。

受験申請の受付期限は六月五日までとなっておりますので、受験を希望される方は、二十円切手をはった定形の返信用郵便封筒を同封して、秋田市山王七丁目、秋田地方法務局総務課に申請書類用紙の請求をしてください。

青年海外研修生募集

秋田県青年海外研修生を募集しております。募集人員は、全県で百五十名。鷹巣町の割当ては、男女各一名の二名となっています。訪問国はソビエト、期間は八月十四日から二十七日まで対象者は、二十歳から三十

歳までの青年男女となっております。研修の主なところは、ハバロフスク、モスクワ市内、クレムリン、赤の広場、モスクワ大学、レニングラード市内史跡、施設の見学、青年団体との懇談会などとなっております。

希望者は、五月二十五日まで役場総務課に申し込み用紙を同課で取扱っております。なお、経費は参加者一名五万円でありは県と町で負担します。

『月刊あきた』を 読もう

県政の動きをいち早くとらえ、親切的報道、解説で県民に親しまれている『月刊あきた』は、すでにご存知のかたもいらつしやると思います。わが秋田県の産業、経済生活や文化というように、あらゆる方面のニュースをお知らせするこの郷土の総合雑誌をみんなで購読しましょう。

（訂正）

五月一日付(二三八号)赤ちゃんの検診と健康相談の記事中、鷹巣保健所を利用する方は、第二、第四木曜日の十一日と二十五日とあるの、

新町内協力員紹介

- ▽七座地区 戸沢 類治
- 前山 仲村 壹治
- 今泉 戸沢 治
- ▽沢口地区 小森 神成 三左衛門
- 脇山 花田 満
- 坊山 佐藤 定男
- 高森岱 桜田 元明
- ▽七日市地区 岩本 重義
- ▽綴子地区 岩本 昭次
- 新田中 麻木 昭次



誕生おめでとうございます

- 4月16日~4月30日
- 櫻庭之子(千博長女) 三吉町
- 畠山直子(政二長女) 堂ヶ谷
- 畠山清光(博行二男) 与助岱
- 藤島文子(正男長女) 街道町
- 高橋 順(忠俊三男) 上町
- 藤原亜紀(紀男二女) 明利又石上 歩(健三長女) 伊勢町
- 本城谷英樹(民男長男) 松葉町
- 鎌田義彦(長悦二男) 妹尾館
- 和田高志(実長男) あけぼの
- 佐藤祐子(勝行長女) 東横町
- 工藤真由紀(義哉長女) 田中
- 三沢真人(三三男三男) 舟見町
- 福島ももえ(民雄三女) 栄町
- 三沢ルミ子(昭一郎二女) 大埴
- 相馬富代(勝友長女) 東横町

二人の前途を祝福します

- 山館 秀一 埴玉
- 佐藤 良子 坊沢
- 山正 志 末広
- 庄司 京子 森吉
- 大久保 三男 東旭
- 夏井 エウ子 東旭
- 大川 純一 東京
- 岩代 弘子 米代
- 笹代 久雄 舟場
- 笹代 久子 舟場
- 中島 純子 西横
- 庄司 純子 西横
- 戸島 末吉 相善
- 小川 正子 相善
- 堀内 義照 昭和
- 羽場 清子 昭和
- 福原 清春 摩当
- 近藤 あい 黒森
- 古家 正純 山形
- 佐藤 麗子 坊沢
- 長谷川 眞晃 松葉
- 金子 眞子 太田
- 石川 博志 糠沢
- 畠山 みわ 二本杉
- 岩川 与一郎(43) 福住
- 畠山 恒蔵(58) 福住
- 千葉 ヨキ(81) 中屋
- 桜庭 エス(81) 三吉
- 堀内 直臣(29) 松原
- 中島 ミサ(70) 脇山
- 能登喜 一郎(79) 前山

おくやみ申しあげます